

特定非営利活動法人 Azuma-re

事業報告書

期間 2022' 4/1～2023' 3/31

コミュニティ・プランニング

NPO 法人 Azuma-re

1. コミュニティ・プランニング事業

●ソーシャル事業

「栗原市地域づくり支援業務」(栗原市委託事業)

【2022'4月～2023'3月】

コミュニティ組織や市民活動団体等との
交流及び連携促進を支援する事業

- ・市民活動団体の実態調査
 - ・市民活動団体のデータベース化
 - ・企業・市民活動団体との連携業務
- 「NPO 栗原市空き家プロジェクト」
- ・他地区の市民活動支援センターとの連携



「社会人との対話によるキャリア発達支援業務」(宮城県委託事業)

【2022'9月～2023'3月】

勤労観・職業観の醸成、社会的・職業的自立
及び地元定着の促進等に効果的な地域特性を
踏まえたキャリアプログラムを実施し、地域
の未来を担う人材育成を支援する事業

(一般社団法人ディークリア、一般財団法人
まちと人と、NPO 法人 Azuma-re、栗原市
地域おこし協力隊の協働で実施)

- ・キャリア教育プログラムの実施
(栗原市立栗原南中学校、宮城県一迫商業
高等学校、宮城県迫桜高等学校の3校で開催)
- ・地域内若手社会人の交流会の実施



●公共スペースの利活用事業

「栗原市市民活動支援センター指定管理事業」

【2022'4月～2023'3月】

●センターの年間利用状況

	会議室 使用 人数	貸事務室 使用 人数	NPO 相談 件数	パソコン 利用 件数	フリー スペース 人数	キッズ ルーム 人数	展示スペース 申込 件数	総来館者 人数
4月	1021	126	3	7	208	13	8	3006
5月	1006	121	3	6	163	4	9	2560
6月	1295	140	7	15	340	5	16	3687
7月	978	115	3	8	155	8	5	2531
8月	931	133	2	11	170	4	12	3116
9月	648	134	3	10	196	5	7	2337
10月	836	147	2	5	175	14	10	2915
11月	1149	124	4	7	196	8	9	3658
12月	614	105	5	5	152	4	6	2098
1月	742	86	2	5	146	5	8	2317
2月	991	98	4	5	226	0	12	3037
3月	1213	107	1	8	184	9	13	3069
合計	11424	1436	39	92	2311	79	115	34331

【参考】

R3	10535	1742	31	46	2346	104	97	36081
R2	11676	1532	26	42	3328	132	73	36154

●会議室・貸事務室 利用状況

	多目的室		大会議室		中会議室		小会議室		貸事務室	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4月	31	536	5	65	36	277	31	143	78	126
5月	31	497	2	27	38	311	31	171	78	121
6月	36	636	5	70	42	337	42	252	82	140
7月	32	502	3	15	43	296	35	165	79	115
8月	30	482	2	40	35	256	30	153	75	133
9月	26	281	0	0	32	202	32	165	78	134
10月	27	383	1	14	37	279	32	160	81	147
11月	38	586	1	7	47	342	39	214	70	124
12月	17	215	1	10	36	253	27	136	58	105
1月	23	410	0	0	31	212	22	120	52	86
2月	31	449	4	66	39	317	29	159	55	98
3月	39	705	5	71	41	292	31	145	62	107
合計	361	5682	29	385	457	3374	381	1983	848	1436

【参考】

R3	261	5819	34	486	365	3046	285	1184	859	1742
R2	257	6507	30	444	388	3391	331	1334	767	1532

●事業実施状況

1. FAX送受信サービス

年間利用件数： 7件

市民活動の支援と施設の利便性を高める為、サービス（有料）として提供。

【参考】R3：6件

R2：5件

2. レターBOX（一ヵ月単位での利用）

年間利用件数： 12件

市民活動の支援と施設の利便性を高める為、サービス（有料）として提供。

【参考】R3：12件

R2：12件

3. 情報集積発信事業

1) 新聞から栗原市内の市民活動の記事を時期毎にスクラップ・ファイリングして、いつでも読めるよう常備設置。

2) 常時 20 種類程度、NPO・市民活動に関する資料チラシ（魅力ある NPO 企画プランニング、プレスリリース情報、NPO の基礎知識等）を作成し設置。

3) 助成金情報コーナー（掲示板）を設け、市民活動に活用できる助成金情報を、常時掲載。

4) ホームページにて、センターを会場に行われるセミナー等を新着情報として載せる他、施設案内や、申請書類をダウンロード出来るようにした。



<http://kurihara-center.jimdo.com/>

5) Facebookにて、リアルタイムでセンターの情報を伝える他、展示スペースに展示申請があった市内のイベント告知チラシ等を載せるなど、多様な人との情報発信が活発に行うことができた。

<https://www.facebook.com/kurihara.center/>



4. 市民活動促進セミナー

市民活動やコミュニティ活動に役立つセミナー・情報交換・交流・ワークショップ等を実施。

11/26(土) 「空き家について考える」

【内容】 空き家問題の現状について

お話しをいただいた。

講師：佐藤 博昭 氏

(株式会社 佐藤工務店)

講話 (45分)、質疑応答 (15分)

参加者 3名



5. NPO・コミュニティコンサル事業

NPO・市民活動・コミュニティの活動、組織運営などの課題全般に関する無料相談を常時、個別に対応をおこない、NPO活動への理解促進に取り組んだ。

相談日時：火～日曜日 午前8時30分～午後9時30分

相談件数：39件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R4	3	3	7	3	2	3	2	4	5	2	4	1	39

【内訳】

- ① NPO・市民活動・ボランティア：21件
- ② 運営相談：1件
- ③ 活動案内：5件
- ④ 要望：1件
- ⑤ センター関係：0件
- ⑥ 生活支援（個人の生活の困りごと）：0件
- ⑦ 作業・技術：11件

【参考】 R3：31件

R2：26件



6. 利用者アンケート・[R4.11月から12月までの1ヵ月間実施。協力者160名]
 協力者としては70代女性が多かった。他内容と詳細については以下の通り。

性別	①男性	②女性					
	56	104					
年齢	①10代	②20代	③30代	④40代	⑤50代	⑥60代	⑦70代以上
	4	14	13	19	15	36	59
地区	①築館	②志波姫	③若柳	④栗駒	⑤金成	⑥一迫	⑦瀬峰
	47	18	19	14	8	14	9
	⑧高清水	⑨鶯沢	⑩花山	⑪その他の地域			
	7	2	0	22			
普段の利用目的	①会議・打合せ	②軽作業	③研修、学習会	④講演会	⑤情報の収集、発信		⑥その他
	81	9	76	7	2		22
休館日、開館時間の満足度	①満足	②やや満足	③やや不満	④不満			
	118	40	2	0			
スタッフの満足度	①満足	②やや満足	③やや不満	④不満			
	129	30	1	0			
施設環境や設備の満足度	①満足	②やや満足	③やや不満	④不満			
	118	33	3	6			
センター内の情報の満足度	①満足	②やや満足	③やや不満	④不満			
	111	48	1	0			

「主な自由記述の回答」

11月～12月実施 160件分

- 1 Wi-Fi環境が無いことが不満
- 2 休館日を日曜日にしてほしい（月曜日を開けてほしい）
- 3 休館日が無い方が利用しやすい
- 4 利用関連団体の情報交換会をしてほしい
- 5 静かに曲を流してほしい など

●スタッフ&市民協働課合同ミーティング

開催回数： 1回

開催日： 4/26（火）令和4年度の運営について

「くりはら田園鉄道公園指定管理事業」

【2022'4月～2023'3月】

●施設利用状況について

●くりでんミュージアム入館者数【2022'4月～2023'3月】（指定管理第2期）

月	ミュージアム					
	一般	小中学生	未就学	合計	うちシミュレーター	(参考) 来館のみ
4月	746	144	272	1,162	137	7
5月	1,419	299	495	2,213	189	2
6月	655	158	181	994	65	13
7月	789	164	319	1,272	137	7
8月	1,089	244	342	1,675	211	4
9月	1,145	303	276	1,724	135	0
10月	856	116	352	1,324	108	13
11月	589	104	152	845	79	5
12月	152	60	59	271	17	0
1月	412	111	159	682	71	7
2月	428	128	144	700	61	5
3月	532	135	210	877	100	0
合計	8,812	1,966	2,961	13,739	1,310	63

備考：R3年度から来場者数を3000名以上、運転シミュレーター名約300増など数字を伸ばすことができた。この数字はコロナ前と比較しても多い結果となる。

※令和4年度は感染拡大に関する臨時休館がなかったが、12月10日～11日に館内感染による臨時休館があった。

※上記の理由により12月10日～11日のくりでん創業祭は中止。

※県内各広域市町村圏および仙台都市圏における社会教育施設無料開放事業との相互利用受け入れをR3年度から実施している。

【参考】

R3年度（指定管理第1期）

R2年度

月	ミュージアム					
	一般	小中学生	未就学	合計	うちシミュレーター	(参考) 来館のみ
4月	285	49	72	406	60	12
5月	973	191	431	1,595	139	4
6月	384	67	124	575	76	10
7月	586	159	340	1,085	103	29
8月	670	130	241	1,041	107	3
9月	405	54	136	595	57	0
10月	830	200	360	1,390	122	11
11月	748	106	222	1,076	80	6
12月	584	117	190	891	64	3
1月	357	69	118	544	57	0
2月	392	74	131	597	71	0
3月	500	82	175	757	95	0
合計	6,714	1,298	2,540	10,552	1,031	78

月	ミュージアム					
	一般	小中学生	未就学	合計	うちシミュレーター	(参考) 来館のみ
4月	0	0	0	0	0	0
5月	101	11	34	146	15	2
6月	255	31	65	351	18	2
7月	433	66	123	622	44	2
8月	818	196	248	1,262	120	8
9月	540	245	240	1,025	41	14
10月	477	79	119	675	70	6
11月	441	98	171	710	39	1
12月	139	15	37	191	18	19
1月	139	20	30	189	11	7
2月	287	58	97	442	36	3
3月	243	29	82	354	16	10
合計	3,873	848	1,246	5,967	428	74

●アトラクションゾーン利用者数【2022'4月～2022'12月】（指定管理第2期）

※来場者のみの欄は、イベント開催日以外の駅舎開放事業による来場者カウント数を記入しています。

※運転体験の開催回数を R3 年度 6 回に対し、R4 年度 12 回とし、ほぼ完売という結果であった。創業祭は中止のため 1 2 月は未入力。

※運転体験に関するアンケート調査は別紙にてまとめている。

月	アトラクション										
	レールバイク		KD乗車			貨車			運転体験	来場のみ	合計
	台数	人数	便数	人数	うち未就学	便数	人数	うち未就学			
4月	25	109	15	723	233	/	/	/	5	480	1,317
5月	50	173	20	1,333	397	/	/	/	4	1,350	2,860
6月	46	122	10	160	34	/	/	/	15	617	914
7月	70	210	18	609	173	/	/	/	6	438	1,263
8月	46	135	10	297	74	/	/	/	0	880	1,312
9月	75	294	14	631	131	/	/	/	8	1,418	2,351
10月	75	240	21	589	157	/	/	/	7	744	1,580
11月			10	234	61	/	/	/	8	593	835
12月			0	0	0	/	/	/	0	152	152
1月						/	/	/			0
2月						/	/	/			0
3月						/	/	/			0
合計	387	1,283	118	4,576	1,260	0	0	0	53	6,672	12,584

【参考】

R3 年度（指定管理第1期）

月	アトラクション										
	レールバイク		KD乗車			貨車			運転体験	来場のみ	合計
	台数	人数	便数	人数	うち未就学	便数	人数	うち未就学			
4月	25	88	4	186	48	/	/	/	/	100	374
5月	60	228	13	615	158	/	/	/	/	350	1,193
6月	49	122	10	225	70	/	/	/	4	300	651
7月	75	267	14	349	96	/	/	/	/	450	1,066
8月	38	121	23	548	144	/	/	/	/	450	1,119
9月	74	234	7	216	71	/	/	/	4	350	804
10月	73	265	28	692	201	/	/	/	8	550	1,515
11月			15	449	131	/	/	/	8	200	657
12月			14	375	94	/	/	/	/	200	575
1月						/	/	/			0
2月						/	/	/			0
3月						/	/	/			0
合計	394	1,325	128	3,655	1,013	0	0	0	24	2,950	7,954

R2 年度 KD 乗車会、運転体験は感染防止対策のため実施していない

月	アトラクション										
	レールバイク		KD乗車			貨車			運転体験	来場のみ	合計
	台数	人数	便数	人数	うち未就学	便数	人数	うち未就学			
4月	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0
5月	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0
6月	43	133	/	/	/	/	/	/	/	50	183
7月	74	239	/	/	/	/	/	/	/	91	330
8月	50	163	/	/	/	/	/	/	/	50	213
9月	90	297	/	/	/	/	/	/	/	150	447
10月	94	317	/	/	/	/	/	/	/	150	467
11月	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0
12月	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0
1月	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0
2月	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0
3月	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0
合計	351	1,149	0	0	0	0	0	0	0	491	1,640

●売店売上げ数…収入に関する資料をご覧ください

●利用者等からの苦情とその対応状況【発生件数 2 件】

2022.9.5 遊具破損

9月5日(月)15時頃、栗原市企画課に公園利用者から遊具破損についての連絡を受けた。その後、栗原市企画課からミュージアムに電話が入り、確認したところ、大型複合遊具のつり橋を止める金具が1つ破損していた。修繕を行ったがその後も2回破損があった。最終的には11月1日に環境産業様に作業していただき、金具溶接による補強を行った。

2022.11.27 公園内トイレドア不調・修繕

公園内に設置されている男子トイレの個室を利用していた親子から、ドアが開かなくなっ
て中に子供が閉じ込められたと報告があった。子供はドアをよじ登る形で脱出した。その
後現場を確認したところ、蝶番の不具合であることがわかり、千田・高橋で修繕した。
その後不調の報告はなかった。

●専門家からの意見徴収

くりはら田園鉄道公園の運営方針の検討や、展示内容の見直し等を協議する運営検討会議を以下の日程で行った。会議には青山学院大学高嶋修一教授および東北福祉大学鉄道交流ステーション鈴木佳子学芸員に出席いただいた。

第1回 2022年7月19日(火)
14:30から
若柳総合支所

第2回 2023年2月14日(火)
14:30から
若柳総合支所

※各会議の議事録は別紙をご覧ください。

●日本鉄道保存協会栗原市開催に関する報告

・開催日：2022年9月16日(金)～17日(土)

日本鉄道保存協会に会員として参加し、
同業保存施設間で情報交換を行った。
参加者：大杉要(学芸員)



●全国の鉄道保存施設との交流

全国各地の鉄道保存施設等との交流や意見交換を通じてくりはら田園鉄道公園の施設運営や資産の保存方法等の参考とするとともに、運転士・学芸員の知識と技術の向上を図るため以下の取り組みを行った。特に千田に関しては修繕や保線に関する指導もいただいている。

- ・千田…北海道 りくべつ鉄道、三笠鉄道村への現地研修（2022. 6. 19—6. 24）
青森県 旧十和田観光電鉄七百鉄道記念館（2022. 9. 4）
秋田県 小坂鉄道保存会（小坂レールパーク）（2022. 10. 10）
新潟県 かぼちゃ電車保存会、蒲原鉄道廃線跡、新津鉄道資料館
（2022. 10. 19-10. 20）
- ・大杉…関東エリア 鉄道開業 150 周年記念展示視察（2022. 5. 25-5. 27）
東京都 鉄道史学会（2022. 10. 1-10. 2）
新潟県 新津鉄道資料館（2022. 10. 3-10. 4）
東京都 首都圏形成史学会（2022. 10. 29）
神奈川県 日本鉄道保存協会（2022. 9. 16-9. 17）
栃木県 栃木県立図書館（2023. 2. 5）-東武博物館（2023. 2. 7）
※8月29日-30日 防火管理責任者の資格取得試験

●くりはら田園鉄道公園のPRについて

広告掲載（10件）

くりはら田園鉄道公園のPRと乗車会等イベント開催周知を図るため年10回広告を実施した。

掲載日	広告媒体	掲載内容
2022.4.9	B4 新聞折り込み	栗原市全域に乗車会イベントカレンダーを配布（13,500部）
2022.4.7	河北 Weekly	仙台圏域に配布されるフリーペーパーにさくらまつり乗車会の告知広告
2022.4.22	いわにちリビング un	岩手県県南に配布されるフリーペーパーにGW乗車会の告知広告
2022.4.28	河北 Weekly	仙台圏域に配布されるフリーペーパーにGW乗車会の告知広告
2022.6.9	河北 Weekly	仙台圏域に配布されるフリーペーパーに6月の乗車会の告知広告
2022.7.21	河北 Weekly	仙台圏域に配布されるフリーペーパーに7月の乗車会の告知広告
2022.7.22	いわにちリビング un	岩手県県南に配布されるフリーペーパーに7月の乗車会の告知広告
2022.7.22	A4 新聞折り込み	栗原市内に七夕まつりの告知を行った
2022.9.16	石越駅	石越駅内ポスター掲示場所に企画展示の案内を掲出
2022.10.13	河北 Weekly	仙台圏域に配布されるフリーペーパーに10月の乗車会の告知広告
2022.12.9	A4 新聞折り込み	栗原市内に創業祭の告知を行った（11,700部）

取材対応（38件）

くりはら田園鉄道公園のPRのため、以下の取材対応を行った。

1	学研	2022.4.1	最強のりものヒーローズ	施設紹介
2	大崎タイムス	2022.4.7	大崎タイムス	前期企画展示
3	K&Bパブリッシャーズ	2022.4.14	ローカル鉄道がゆく	施設紹介
4	河北新報	2022.4.18	河北新報	くりでんさくらまつり
5	大崎タイムス	2022.4.22	大崎タイムス	くりでんさくらまつり
6	岩手日日新聞	2022.4.22	いわにちリビングun	施設概要
7	じゃらん	2022.4.16	ファミリーじゃらん	公園の紹介
8	河北新報	2022.5.6	河北新報	一日駅長
9	河北新報	2022.5.27	河北新報	ドキュメント映像試写会
10	合同会社オフィスウィル	2022.5.27	いいとめインフォ	施設紹介
11	宮城県観光課	2022.6.3	宮城県観光パンフレット	乗車会イベント紹介
12	旬刊旅行新聞	2022.8.1	旬刊旅行新聞	寄稿文（大杉担当）
13	河北新報	2022.8.2	河北新報	くりでん七夕まつり
14	大崎タイムス	2022.8.2	大崎タイムス	くりでん七夕まつり
15	北部地方振興事務所	2022.8.17	デジタルスタンプラリースポット	施設紹介
16	大崎タイムス	2022.8.29	大崎タイムス	企画展示（れるとり）
17	大崎タイムス	2022.9.3	大崎タイムス	子ども運転体験
18	株式会社ヒューイ	2022.9.5	株式会社ヒューイ	写真集撮影（声優佐藤）
19	河北新報	2022.9.14	河北新報	企画展示（れるとり）
20	宮城大学	2022.9.14	栗原市施設VR WEBサイト	施設紹介
21	大崎タイムス	2022.9.16	大崎タイムス	企画展示（コラボ乗車会）
22	仙台放送	2022.9.22	仙台放送NEWS	企画展示・クラファン
23	株式会社創童舎	2022.10.1	はいたび	施設紹介
24	河北新報	2022.10.13	河北WEEKLY	鉄道グッズ紹介
25	AIRDO	2022.10.19	みやぎから、特設サイト	施設紹介
26	小学館	2022.11.1	小学館図鑑NEO「のりもの」	施設紹介
27	東北紙工	2022.11.14	宮城県教育旅行ガイドブック	施設紹介
28	ベガルタ仙台	2022.11.17	ふるさと納税	商品提供
29	河北新報	2022.12.15	河北WEEKLY	子ども制服の紹介
30	東北放送	2022.12.17	みちのくコレクション	施設紹介
31	東北VISIT	2022.12.17	ワーケーションサイトMiwork	施設紹介
32	大崎タイムス	2023.2.2	大崎タイムス	くりでん絵画展
33	河北新報	2023.2.6	河北新報	くりでん絵画展
34	河北新報	2023.2.28	河北新報	絵画展表彰式
35	大崎タイムス	2023.3.2	大崎タイムス	絵画展表彰式
36	NHK	2023.3.11	NHK番組「みやぎから、」	施設紹介
37	NHK	2023.3.27	放送日未定	駅舎撮影
38	株式会社ユーメディア	2023.2.24	県政150周年記念誌	くりでんの昔の写真

ホームページの運営

くりでんミュージアムの独自サイトを制作・運営し、情報発信に努めた

<https://kuridenrailpark.wixsite.com/kuriden>

SNS アカウントの運営

Twitter@kuridenrailpark フォロワー3632人 (R3 2952) 情報発信をおこなっている
instagram@kuridenrailpark フォロワー1020人 (R3 2952) 関連投稿をリポストしている
Facebook@kuridenrailpark イベントなどの告知・終了報告記事を書いている
Google マイビジネスへの評価投稿

口コミ数 344件 (R3年度 288件) (すべての評価・コメントに返信しています)

施設評価 4.2 (最大 5)

主なコメント (R4年度投稿)

※アンケートについて・・・

今年度、感染防止的観点と広報的な観点から SNS や WEB 上 (google ビジネスによる) 投稿や評価を促す活動を行い、利用者からの意見を徴収した。

●高評価 (抜粋)

ゴールデンウィークに行ったので家族連れで混んでました。展示だけかなあと思ってましたが運転シュミレーションや電車に乗れたりレトロバスも乗れたり体験型で楽しい施設でした。

近くに公園や産直レストランもあり天気がよければ外で1日子供と楽しめる場所です！

初めてだったのですがスタッフさん優しく説明してくれます

冬は一部の展示が外にあるので、寒いです。でも、見ごたえはあります。地域に愛されたくりでんに会えるレトロな鉄道公園。大正時代の「栗原軌道」、鉛や亜鉛などを産出した細倉鉦山の盛衰とともにあった「栗原電鉄」、そして第三セクター鉄道へと移行し、1995年に「くりはら田園鉄道」となりました。

大人 500 円、未就学児は無料で入れます

300 円で電車のシュミレーションが出来たり、制服着て写真が撮れたり面白かったです

入館券が切符の形になっていて、記念になります

正直あまり期待していなかったのですが、周辺施設も含み楽しめました。営業していた頃の息吹が十分感じられます。ジオラマも立派で見応えあり。整備工場の方は、一般的な博物館に比べて美化されていないので (だから実感的なのですが) 触れては行けない所意外にも、あまりあちこち触らないほうが良いかも。車両の下も潜れますが、そういったところも頭をぶつけないように注意です (ゼブラテープとか、クッション無い)。大人が見るぶんには問題ないですが、お子さんには気遣ってもらったほうが良いかと。管理運営されている方々、感謝いたします。

この博物館を訪れるとくりでんを使った人たちと支えた人たちが確かにいたことが分かる。修理工場も博物館の一部として使われている。くりでんがとても手間をかけて運営されていたことが分かる。展示物は充実しており、特にジオラマは小さいながら在りし日のくりでんがよく分かる。トンネルがあったことや石越駅の国鉄との位置関係がよく分かった。昼ご飯を食べる場所がないので、隣の道の駅でパンなどを調達するほかないようだ。レンタサイクルなどがあれば若柳の市街地の食堂に簡単にいけると思う。観光協会などで是非検討して欲しい。

それほど広そうには見えませんが、展示物の見応えがあるので時間はあっという間に過ぎていきます。特に圧巻なのが大きなジオラマで、見所を紹介したパンフレットもあるので楽しみ方が判りやすいです。

係の方もとても親切で、良い時間を過ごさせていただきました。

親切だし、見ごたえあり。

先週日曜(8/21)より宮城を舞台にし、鉄道を題材とした漫画「初恋*れ〜るとりっぷ」とのコラボがスタートし、盛り上がりを見せています！

作中に登場したキャラクター達がくりでんの制服を着てパネルや旗などでお出迎えしてくれていたり、作中に登場した場所ではコマ割りの展示がされていたりとかなり凝っていました！

9/11にはコラボ運転会との事で更なる盛り上がり期待出来ます！

皆さんもぜひ、ファンタスティック・トレインワールド in くりはらへてっつどー！！！！

●運営体制

○特定非営利活動法人 Azuma-re : 契約業務、労務管理、会計・財務管理、税務全般

◆所 長・学 芸 員1名 : フルタイム 元地域おこし協力隊 高橋 尚史

◆学 芸 員1名 : フルタイム 元地域おこし協力隊 大杉 要

◆エンジニアオペレーター1名 : フルタイム [車両整備、運転等]くりでん保存愛好会 千田 順一

◆フルタイムスタッフ3名 : [受付業務、事務処理、他] 小野寺歌織、石亀彩子、木川田あかり

連携組織

【くりでん保存愛好会】車両整備、車両運転、くりでん、若柳地域のイベント/まちづくり活動での連携

【若柳金成商工会】くりでん、若柳地域のイベント/まちづくり活動での連携

【農産物直売所くりでん】くりでん、若柳地域のイベント/まちづくり活動での連携

【若柳市民】くりでん、若柳地域のイベント/まちづくり活動での連携

●事業実施状況について

イベント事業

1. GW こどもまつり

開催期間：2022.5.4（水）-5.5（木）

イベント内容

- ・ミュージアムイベント

ボンネットバス乗車会

昔なつかし駅スタンプラリー

パトカー展示（若柳警察署協力）

キッチンカー

- ・若柳駅イベント

ダブル乗車会（両日開催）+KD10 500m 運行

1日駅長体験



ミュージアム来場者数

日付	総来場者数	内訳			シミュレーター
		一般	小中	未就学	
5月1日	82名	60	4	18	15
5月2日	104名	66	16	22	16
5月3日	320名	147	31	38	22
5月4日	593名	354	98	141	34
5月5日	414名	273	55	86	31

乗車会来場者数

日付	KD乗車人数	一般	未就学
5月4日	652名	458名	194名
	RB乗車人数	一般	未就学
	85名	51名	34名
	KD10乗車人数	一般	未就学
	65名	46名	19名

日付	KD乗車人数	一般	未就学
5月5日	532名	373名	159名
	RB乗車人数	一般	未就学
	88名	49名	39名
	KD10乗車人数	一般	未就学
	84名	59名	25名

2. くりでん七夕夏祭

開催期間：2022.7.23（土）-7.24（日）

イベント内容

- ・ミュージアムイベント

くりでんミニ車両乗車会（東北職業能力開発大学校）

七夕展示

特殊車両展示（自衛隊栗原地域事務所）23日のみ

※栗原消防本部は部内での新型コロナウイルス感染拡大があり辞退

旧車展示（日本昭和の車保存会）24日のみ

企画展示に関連した作家グッズ販売 24日のみ



- ・若柳駅イベント

七夕展示

ダブル乗車会

いすみ鉄道い鉄揚げ販売・一日駅長・志んこや出張販売・会いに来る七夕飾り出演

- ・その他

株式会社 ROOTS 様 KWGP クラシックカーフェスティバル開催

ミュージアム来場者数

日付	総来場者数	内訳			シミュレーター
		一般	小中	未就学	
7月23日	180名	113	35	40	10
7月24日	270名	166	40	64	11

乗車会来場者数

日付	KD乗車人数	一般	未就学
7月23日	214名	113名	51名
	RB乗車人数	一般	未就学
	80名	46名	34名

日付	KD乗車人数	一般	未就学
7月24日	184名	184名	59名
	RB乗車人数	一般	未就学
	63名	34名	29名

※詳細は別紙実施報告書に記載しています。

また、七夕飾りを8月16日の若柳夏祭り（花火大会）に合わせて商店街に飾っていただくなど地域と連携した施策も実施しました。

（右図上、アネックスホテルアベ 下 中町商店街）



3. くりでん創業祭 **新型コロナ施設内感染による中止**

開催期間：2022.12.10（土）

イベント内容

・ミュージアムイベント

ミニ車両乗車会（東北職業能力開発大学校）

ボンネットバス乗車会

紙製サンバイザー配布（無料）

企画展示 くりこま高原駅の開業と地域交通網への期待

・若柳駅イベント

KD10形+KD95形2両編成乗車会

貨物車両撮影会

夕暮れ時の撮影会

・その他

初恋れ〜るとりっぷ 在庫販売



企画展示事業

1. 令和4年度前期企画展示

くりでん收藏品展一車両編一（担当：大杉）

開催期間：2022.4.2（水）から5月29日（月）

くりでんミュージアムで所蔵している資料のうち、車両のパンフレットを中心に展示、紹介した。



2. 令和4年度特別企画展示

栗原大輔と東北の鉄道・バス絵画展（担当：高橋）

開催期間：2022.6.4（土）から7月31日（日）

展示内容：

精密画家の栗原大輔氏による、東北の鉄道・バスをテーマとした絵画展を開催いたしました。くりでん車両を含む19点の複製作品を展示し、グッズ販売も実施した。



3. 令和4年度特別企画展示

『初恋れ〜るとりっぷ』コラボ企画展示（担当：高橋）

開催期間：2022.8.21（日）から9月25日（日）

作中に当館も登場したコミック作品『初恋れ〜るとりっぷ』

（芳文社/まんがタイムKRコミックス全3巻）とのコラボ展示です。キャラクターパネルの展示やコラボグッズの販売、コラボヘッドマークでの特別乗車会も開催した。

※別紙報告書有



4. 令和4年度後期企画展示

くりこま高原駅の開業と地域交通網への期待（担当：大杉）

開催期間：2022.11.12（土）から2023.1.22（日）

平成2年にくりこま高原駅が開業するまでの経緯と、開業後のくりでんとの接続構想について展示した。



5. 令和4年度企画展示 くりでん絵画展

開催期間：2023.1.28（土）から3.5（日）

栗原市内小中学生から募集したくりでん絵画を展示。

本年は過去最多となり260点もの応募があった。

また栗原グリーンパスポート事業へ参加したことにより、応募者自身は無料となるため、招待券を一般入館者用2枚ずつ配布した。

（R3年度総数172点）



※別紙報告書有

6. その他：ショートムービー「鉄路が消えた日」の作成

開催期間：2022.5.26（土）～

廃線から15年が経過したことを受け、廃線となった2007年3月31日のドキュメンタリーショートムービーを制作・公開した。

製作費はすべてミュージアム運営費から捻出した。

制作：ミヤギテレビサービス

映像は当初客車庫シアターで放映していたが、

令和4年12月にプロジェクター故障が発生した為、

エントランスモニターでの放映に切り替えている。



7. その他：エントランスモニター映像の充実

開催期間：2022.4.1（金）～

くりでんミュージアムエントランスにあるモニターで放映される映像を季節ごとに変更・追加し来客満足度を上げる施策をしている。オリジナル映像制作はミュージアム高橋が担当している。

現在6種類ほどの映像をローテーションで放映中。

例：桜祭りの様子、乗車会の様子、栗原市ふるさとCMコンテスト受賞作品など

●施設及び設備の維持に関する業務

・施設管理業務

・設備等の保守点検業務

機械警備業務	陸前保安警備株式会社	2022年4月1日から2023年3月31日まで
日常清掃業務	株式会社オイラー栗原営業所	2022年4月1日から2023年3月31日まで
芝生広場トイレ駐車場管理業務	(公財) 栗原市シルバー人材センター	2022年4月1日から2023年3月31日まで
a 自家用電気工作物保安管理業務	鈴木電気管理事務所	令和4年度月次点検(毎月実施)
消防用設備等保守点検業務	若生テクノ株式会社	2023年3月16日
消防用設備等保守点検業務	若生テクノ株式会社	2022年10月13日
自動ドア保守点検業務	ナブコシステム株式会社	2022年5月23日
自動ドア保守点検業務	ナブコシステム株式会社	2022年9月5日
自動ドア保守点検業務	ナブコシステム株式会社	2023年1月16日
展示機器等保守点検業務	株式会社丹青社	2022年4月1日から2023年3月31日
レールバイク保守点検	モリタ宮田株式会社	2023年3月15日(引き取り2月3日)
芝生公園遊具定期点検	株式会社環境産業	2023年3月31日

・防災業務

栗原市消防局立ち入り検査	令和4年度は実施なし
自衛消防防災訓練	2022年11月21日実施
自衛消防防災訓練	2023年3月10日実施

・施設、設備の修繕について

下記のとおり修繕・メンテナンスを行った

 修繕報告2022.10.20 芝生遊具破損	 破損・修繕報告2022.4.4 閉塞機メンテナンス
 破損・修繕報告2022.4.9 片町裏信号所土留め...	 破損・修繕報告2022.4.18 チョック付け作業
 破損・修繕報告2022.4.21 犬釘打ち返し除草作業	 破損・修繕報告2022.5.1 ブレーキ弁交換作業
 破損・修繕報告2022.5.20 ブレーキ弁・エアホース...	 破損・修繕報告2022.5.23 枕木交換（40本）
 破損・修繕報告2022.5.30 除草作業	 破損・修繕報告2022.6.9 除草作業
 破損・修繕報告2022.6.11 踏切板作業	 破損・修繕報告2022.6.13 ノッチ清掃作業
 破損・修繕報告2022.6.15 交番検査作業	 破損・修繕報告2022.6.30 ミュージアム芝生部分の...
 破損・修繕報告2022.7.1 KD10差圧弁ホース取...	 破損・修繕報告2022.7.2 M153窓枠
 破損・修繕報告2022.7.21 ノッチ清掃作業	 破損・修繕報告2022.7.25 交番検査作業
 破損・修繕報告2022.8.18 油引き作業	 破損・修繕報告2022.8.25 交番検査作業
 破損・修繕報告2022.8.29 制輪子調整作業	 破損・修繕報告2022.8.31 放送機器交換作業
 破損・修繕報告2022.9.29 消火器交換作業	 破損・修繕報告2022.10.3 除草・防腐加工作業
 破損・修繕報告2022.10.5 ラジエーター液補充作業	 破損・修繕報告2022.10.6 トルコンオイル補充作業
 破損・修繕報告2022.10.8 第5踏切の踏切板	 破損・修繕報告2022.10.31 羽子板オイル注入作業
 破損・修繕報告2022.10.31 第一踏切の枕木の...	 破損・修繕報告2022.11.10 車止め塗装作業
 破損・修繕報告2022.11.11 DB101充電作業	 破損・修繕報告2022.11.12 軌間修正作業
 破損・修繕報告2022.11.13 シールドビーム交換作業	 破損・修繕報告2022.11.17 グリスアップ作業
 破損・修繕報告2022.11.18 下回り点検作業	 破損・修繕報告2022.11.21 貨物車両6両下回り...
 破損・修繕報告2022.11.21 速度計積算装置交...	 破損・修繕報告2022.11.27 芝生公園のドア不調...
 破損・修繕報告2022.12.3 鉄道電話修理作業	 破損・修復報告2022.7.29 機関車庫KD10形及び...
 破損・修復報告2022.8.16 M153パンタグラフ破損	 破損・修復報告2022.9.5 芝生広場遊具破損
 破損・修復報告2022.12.1 保管庫内虫死骸除去	 破損・修復報告2022.12.18 プロジェクターの不具合
 破損・修復報告2023.1.6 客車庫南側外通路タイ...	 遊具破損2022.9.18

特に若柳駅エリアにおける、車両および保線のメンテナンスに関しては当館スタッフ千田順一氏による専門的な作業が多くみられる。令和3年7月1日から着任後、OBからの作業指導、引継ぎを主に行っているのは千田氏であり、その専門性の高い作業はくりはら田園鉄道公園における車両運行の安全につながっていることは明白。また、くりでん保存愛好会の岡義憲副会長から約2000本以上の枕木リストを引き継いでいる。

くりはら田園鉄道公園の運営において常時メンテナンスできる駅舎勤務兼、車両整備・保線作業者は安全運行に必須であると考えます。

部品交換・・・シールドビーム、ホース取替、ブレーキ弁、放送機器、定期メンテナンス、制輪子、速度計など
保線・・・枕木交換（40本）、チョック、踏切板、軌間修正、羽子板調整など



・自主事業について

1	ミュージアムグッズWEBショップ販売事業	273	件	1,337,798	円
2	ミュージアムリピーター拡大事業（年パス）	111	名	144,300	円
3	くりでんミュージアムサポーターズ事業	21	名	154,000	円
4	旧若柳駅舎開放事業（4月～12月）無料開放日のみ	6852	名	0	円
	旧若柳駅舎開放事業（4月～12月）イベント日含む	13776	名	0	円
5	広告宣伝事業	実施なし			
6	教育施設による見学時の構内乗車体験	19	件	0	円
7	新）構内運転体験（令和4年度初実施）※15枠用意	5	件	75000	円
8	新）子供運転体験（令和4年度初実施）※3日間開催	13	件	65000	円

令和4年度教育施設による見学時の構内乗車体験 実施リスト

Azuma-reの独自事業として駅務・運転士の雇用を実施していることから、施設への教育関連施設による見学時には「くりでんを後世につたえる」ことを目的とした構内乗車体験を無料で実施している。

令和4年度は以下の実績となる。

学校名		見学日時		生徒	引率	合計	ミュージアム	乗車会
栗原市立一迫幼稚園	年長	2022.5.18（水）	10:00-11:00	25	5	30	○	○
桑折町立醸芳小学校	6年生	2022.6.16（木）	11:00-12:00	36	4	40	○	○
栗原市立築館小学校	1年生	2022.10.6（木）	11:00-12:00	76	6	82	○	○
栗原市立鶯沢小学校	3年生	2022.5.13（金）	9:40-12:00	23	3	26	○	○
岩手県立一関清明支援学校	全学年	2022.6.13（月）	10:00-11:00	8	10	18	○	○
栗原市立高清水小学校	1年生	2022.9.9（金）	10:10-11:20	17	3	20	○	○
宮城県立聴覚支援学校	全学年	2022.7.8（金）	12:30-14:20	8	6	14	○	○
利府こども発達センターあのね	全学年	2022.7.28（木）	15:00-16:00	5	1	6	○	×
学校法人明星学園白梅幼稚園	全学年	2022.8.15（水）	10:00-11:30	80	4	84	○	○
岩手県一関市萩荘市民センター	全学年	2022.8.3（木）	10:45-11:10	15	6	21	○	○
リッキーアカデミー	全学年	2022.8.17（水）	11:30-12:30	14	9	23	○	○
栗原市立志波姫小学校	1年生	2022.6.16（木）	10:40-11:55	8	77	85	○	○
石越にじいろこども園	全学園	2022.9.8（木）	10:00-11:00	16	5	21	○	○
栗原市立はげまし学園	全学年	2022.9.14（金）	12:00-13:00	3	8	11	○	○
栗原市立若柳認定こども園	全学年	2022.10.19（水）	10:00-10:50	65	6	71	○	○
指定障害者支援施設第二ふじの実学園	全学年	2022.10.23（金）	13:30-14:30	8	5	13	○	○
栗原市金成幼稚園（親子遠足）	年少	2022.10.26（水）-27（木）	10:30-11:30	34	42	76	○	○
栗原市立栗駒小学校	1年生	2022.12.1（木）	11:00-11:50	37	3	40	○	○
古川北町保育所	全学年	2022.12.21（水）	10:00-11:00	17	3	20	○	○
				495	206	701		
			運転体験参加人数	299	141	440		



・その他取り組み

① 継続：てつどう図書館コーナーの運営

開設日：2021.4.1（木）～

令和3年に新型コロナウイルス感染防止対策により閉鎖していたプラレールコーナーを鉄道関連の絵本、図鑑などの図書スペースに変更した。

現在250冊を管理し、鉄道雑誌5誌の定期購読も開始した



② 継続：子供向け来館スタンプカードの発行

実施期間：2022.4.1（金）～2023.3.31（金）

小学生までのお子様に向けたリピーター増加を目的のスタンプカードを発行した。

令和3年度はスタンプ欄が3つまでだったが、

令和4年度は16駅に見立てたデザインとし、

よりコアなリピーターを把握することを実施した。

発行枚数：600枚

景品との交換枚数：64枚



③ 継続：くりはら田園鉄道公園独自HPの運営・更新

実施日：2022.4.1（金）～2023.3.31（金）

令和3年度に引き続き、くりはら田園鉄道公園の独自HPを運営・更新した。特にイベント情報に関するアクセスは高く、運転体験に関する予約状況のリアルタイム発信はユーザー目線での評価が非常に高かった。

同様にSNS（Twitter/Facebook/instagram）更新も行っている。



④ 農産物直売所くりでん様との共同商品開発

実施日：2023.1 販売開始

以前から共同イベントなどで協力関係などにあった、農産物直売所くりでん様との新たなお土産開発を実施した。

第1弾として、お惣菜へのくりでんロゴ焼き印を押す施策を開始。

焼き印用のデータや焼き印制作費用の補助を行った。



⑤ 市内他施設との連携

実施日：2022.7

栗原グリーンパスポート事業を盛り上げるため、細倉メインパーク、栗駒山麓ジオパークビジターセンターと連携したチラシを制作し、市内小学校全生徒に配布した。くりでんミュージアムが費用を全額負担している。

⑥ 若柳駅の常時開放による来場者増加と満足度の向上

実施日：2022.4～

イベント時以外閉鎖していた若柳駅を見学したいという要望が多かったことを受けて、令和3年度4月1日から常時無料開放することを独自事業として開催している。常勤スタッフとして千田順一氏を雇用し、展示解説やイベントのご案内などを行っている。

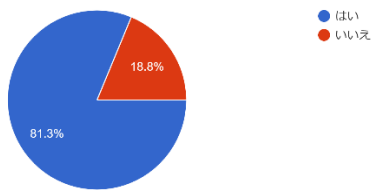
休館：火曜日（祝日の場合翌平日）ミュージアムと合わせて開放している

開放時間：10時～16時まで

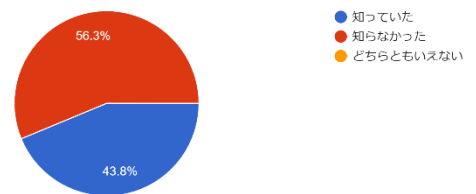
料金：無料

また令和4年度には、若柳駅開放事業の反応調査を実施し、以下の回答があった。

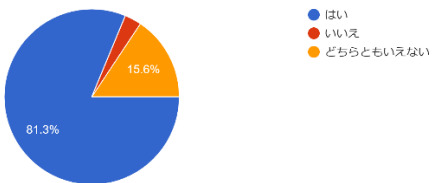
乗車イベント時（車両乗車会・レールバイク乗...）以外に旧若柳駅を見学したことがありますか？
32件の回答



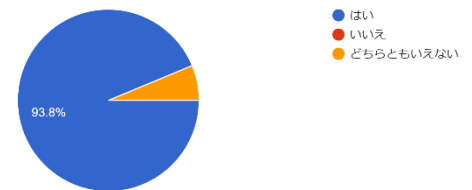
令和2年度まで若柳駅がイベント時以外開放されていなかったことを知っていましたか？
32件の回答



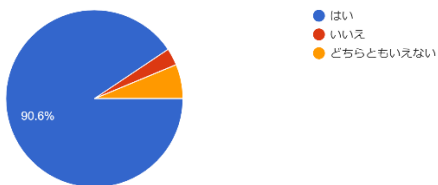
くりでんミュージアム来館時に、旧若柳駅もセットでご覧になりますか？
32件の回答



今後も旧若柳駅を常時見学できるよう開放したほうがいいですか？
32件の回答



旧若柳駅が見学できることで、来館時の満足度は向上していますか？
32件の回答



上記の結果から、若柳駅を開放することで滞在時間が増え、満足度が向上している方が8割以上に上ることから、常設展示の一部として開放を続けていくべきと考える。

同様に今後も若柳駅の開放を求めるかという問いに対しては93%の回答者が「はい」と答えていることも事実である。以下、アンケート内にあるフリー回答も記載します。

令和4年度には、若柳駅開放事業の反応調査フリー回答

スタッフの方々の笑顔にいつも癒されています
普段電車に乗る機会の少ない息子は走らない電車でも大喜びです。いつも整備や清掃など運営頂きありがとうございます。
いつも4歳の息子と見学させて頂いていますが、旧若柳駅に展示してある電車に乗ったり赤いくりでんを観るのを楽しみにしています。我々が行くのは土日祝日が主になりますが、駅の見学が出来ないと息子が残念そうにしているので、可能なら見学させて頂きたいと思います。
乗車会の日にお邪魔いたしましたので、ここに鉄道があって、車両が動いていたんだというわくわくの入り口が旧若柳駅でした。素敵な時間を過ごさせていただき、ありがとうございました。
レトロな雰囲気がとても楽しめました。
くりでん大好きです 菅原琉太
息子と見学に行った際、帽子を貸していただき、写真も撮っていただきました。親切にいただきとても嬉しい気持ちになりました。子どもが小さいので、連れて行くには根気とエネルギーがいりますが、手助けしていただきとても助かりました。これからも、くりでんミュージアムと一緒に駅が見学できると嬉しいです。
旧若柳駅も楽しく見学させてもらってます。
切符復刻してください
常時開放はスタッフの事もあり大変だと思いますが頑張ってください。
留置車輛の編成の変化が楽しいので、定期的に編成を変えて欲しいです
いつもどちらもやっている所以息子が選べて満足しております。可愛がっていただいてありがとうございます。
維持管理は大変と思いますが、やはり「実物」の説得力は違います！
ミュージアムの展示も素晴らしいと思いますが、昔からの駅舎やホームを無料で見学できるのはかなりの得点だと思います。たくさん写真を撮ったり帽子を被って喜んでいるお子様や親御さん、祖父母の方を見ると嬉しい気持ちにもなります。
以前に丁寧に解説いただいた事があり、とても楽しく見学出来ました。
来年の塗装が綺麗になるのを楽しみにしています。展示車両の運転席などの開放があると子供達は喜ぶと思います。
管理が大変かと思いますが、当時の広告などが見れるのは貴重で面白いなと思います。常時開放するのは難しいと思うので、イベント時や観光の時期に開放していただくのがよいかなと思います。
電車前で写真が撮れるのでいつも喜んでいきます。息子5歳児。

⑦ 書籍「みやぎから、」関連事業

全国巡回写真展への展示品貸出および撮影コーナーでの認知拡大
(2022. 3. 4~2023. 2. 19)

2022年3月に発売した書籍「みやぎから、」において、俳優の神木隆之介さんがくりでんを訪問した際のインタビューが掲載されました。書籍の販売に伴い写真展が全国の6か所(PARCO・LOFT)で巡回開催され、神木隆之介さんが使用したKD95 ハンドル、切符などを貸し出し、展示されていました。

また展示内にはくりでんの前を歩く神木隆之介さんと写真が撮れるフォトブースもあり、大いに盛り上がっていた様子がSNSで散見され、くりでんの名前を広めることにつながりました。



2. 組織運営に関する事項

1) 理事会の開催

日時：令和4年6月3日 午後1：30～午後2：30

場所：ホテル志ばたや

2) 総会の開催

令和4年度総会を開催

日時：令和4年6月17日 午後6：00～午後7：00

場所：栗原市市民活動支援センター